

田迎地域コミュニティセンターは田迎校区まちづくり委員会・

社会福祉協議会の事業を支援しています。

◆まちづくり委員会

◇環境美化活動 年3回(8月・10月・3月実施)

- (1)環境破壊の原因となっている生活廃水の浄化運動やゴミを減らす工夫をし、また、家庭内の省エネに努め、地球温暖化防止に校区住民一体となって取組んでいます。
(2)EM活性液の有効な利活用を推進し、二の井手用水を清流にする活動を行うとともに、EM活性液を各家庭に配布し洗濯・炊事に使用して排水の浄化を図る。またEM(有効微生物)とボカシ団子づくりを進めています。

「田迎小学校5年生」・・総合的な学習の時間で「二の井手をきれいな流れにしよう」のカリキュラムが組まれ、学習しています。



前田昇一まちづくり委員会会長挨拶。



ヘドロと赤土・EM活性液のかくはん作業。



心をこめてEMだんごを作りました。



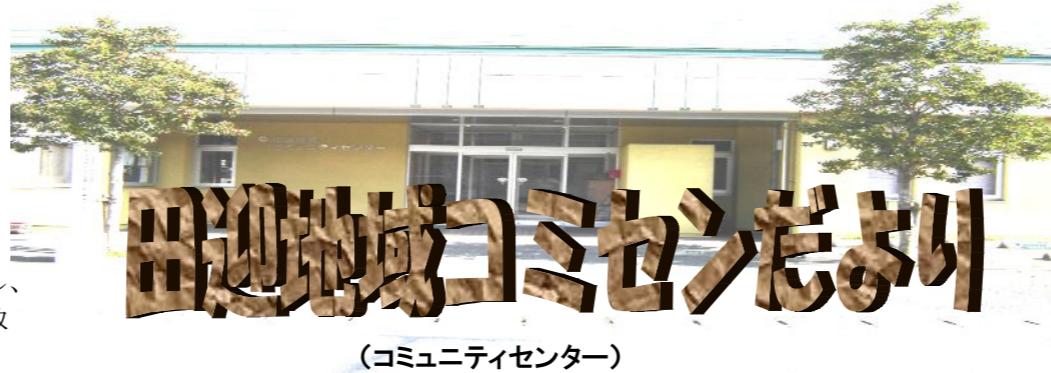
川の水がきれいになることを願ってEMだんご投入、EM活性液散布。



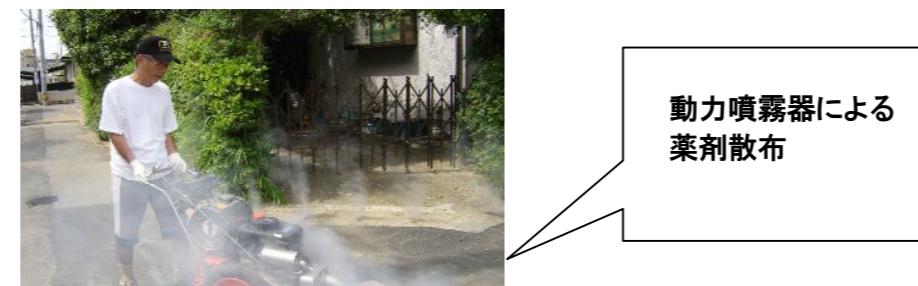
2週間程度、日陰において発酵したEMだんご。」



各種団体役員による二の井手用水路清掃作業。



- (3)蚊・ハエ・その他害虫等の発生源となっている水路、下水溝等を対象に薬剤散布を実施しています。



動力噴霧器による
薬剤散布

- (4)花の輪運動
まちづくり委員会役員による花苗の植え付け作業。プランターに植え付けた後、各町内に設置しています。



(5)螢の里づくり



熊本南YMCA西側の水路。地下水をポンプアップ。螢の幼虫のえさになるカワニナを養殖育成し、熊本動植物園から贈呈された螢の幼虫150匹を放流している。来年の夏にはホタルが飛びかう日を期待しています。

放流者、まちづくり委員会
米村国広実行委員長

◇住民交流活動

- (1)学校の週5日制が定着する中で、総合学習の一環として夏休み期間に歴史探訪を兼ねて子どもたちとの会話とふれあいの場を作る。
(2)まちづくり委員会・学校・PTAを中心に総合学習を通じて子供たちの健全育成を一体となって推進しています。

九州電力玄海原子力発電所見学会

8月26日(土)：バス3台：参加者100名(大人85名子ども15名)

◆社会福祉協議会

◇地域福祉活動

(1)ふれあいディサービスの開催 年2回(8月・3月実施)

交流機会の少ない高齢者を対象にふれあいと楽しい仲間づくりを通じて社会的孤立感の解消・心身の機能の向上を図っています。

- ・健康チェック(血圧・脈拍測定・健康相談)
- ・レクレーション・会食、懇談会



市南保健福祉センター・みゆき園の
保健師による生活指導。



ボランティア、民生児童委員による
給食準備。

(2)子育て支援

子育てが地域の中で安心してでき、子どもが健やかに成長できるように、子育てサークル「キューピークラブ」を支援しています。



キューピークラブでは、毎月様々な活動や行事が開かれ、大勢の親子がワイワイ楽しく参加しています。6月は南消防署の消防士さんに救急法について教えていただきました。人形を使っての心肺蘇生法の演習では真剣な表情で取り組むお母さんたち。

初めて体験する方も多く、見るのと違ってなかなか難しいとの声もあがっていましたが、消防士さんたちの丁寧な指導のおかげでコツをつかんでいたようでした。1月には地域のお年寄りの方々とのだご汁会を予定しています。